

東峰村社協だより

第108号
 令和6年11月15日号
 東峰村社会福祉協議会
 事務局（喜楽来館内）
 ☎ 0946-74-2012



東峰村老人クラブ連合会ゴルフ大会
 令和6年11月13日（水）に村民グラウンドで老人クラブ連合会のグラウンドゴルフ大会を開催しました。
 当日は会員105名の参加があり、晴天にも恵まれた中、4人1組でチームを編成し、21チームに分かれそれぞれ2試合を行いました。様々な「あ〜っ」「お〜っ」という声や笑い声がグラウンドに響きわたる活気ある大会となりました。
 鶴窓会の梶原正目さんは、1試合中にホールインワンを2回も出すなど好スコアをマークし、見事に優勝されました。
 全国的に老人クラブの会員数は減少傾向にあり、村内の単位クラブも現在8クラブとなっておりますが、老人クラブは地域の高齢者の身近な通いの場でもありますので、会員の方々のご協力をよろしくお願いたします。



順位	クラブ名	氏名	スコア
優勝	鶴窓会	梶原 正目	38
準優勝	鶴窓会	梶原 道孝	41
3位	長生会	田中 康和	42
4位	大原会	井上 伍郎	44
5位	大原会	本村 孝行	45



高齢者大学の開催
 令和6年11月12日（火）に高齢者大学日帰り研修を開催しました。
 今回は北九州「門司港レトロ」「海峡ビューしものせき」「カモンワーフ」「村田蒲鉾店」へ行ってきました。
 門司港は、北九州市にある港街で、明治から昭和初期にかけ栄華を誇り、日本の三大港として数えられていました。現在も、その当時建設された歴史ある建物が街中に点在しており、街の雰囲気魅力的な「門司港レトロ」として人気の観光地となっています。
 国の重要文化財に指定されたレトロな雰囲気JR門司港駅や、昭和初期まで税関庁舎として活躍していた赤煉瓦造りの洋館「旧門司税関」など、重厚感ある歴史的建造物を眺めながら、散策やお買い物を楽しみました。
 当日は天候にも恵まれ、総勢21名の女子旅は、会話も弾み楽しい一日となりました。



寄付金

令和6年9月13日より令和6年11月14日までの間に、次の方々よりご寄付をいただきました。深く感謝申し上げます。

◎香典返し寄付

- ・大行司地区 大行司中
- ・岩下 秀康 様（故 知水 様）
- ・小石原北区 稗畑
- ・梶原 伸江 様（故 政次 様）
- ・栗松地区 千代丸
- ・井上 克義 様（故 カヲル 様）
- ・小石原南区 皿山
- ・梶原 藤俊 様（故 多智子 様）
- ・東福井地区 紙屋の上
- ・安岡 剛 様（故 藤一郎 様）



故人となられました方々のご冥福をお祈りいたします。

この寄付金は、村内の社会福祉事業のため大切に活用させていただきます。

地域福祉セミナーのお知らせ

日時：令和6年11月21日（木）
 13:30~15:00（90分）
 テーマ：相続と終活のイロハ
 講師：ファイナンシャルプランナー 池田 賢一 氏
 場所：いずみ館 ボランティア室
 お問い合わせは、東峰村社協
 （☎74-2012）までお願いします。
 たくさんのご参加、お待ちしております！

ミニシルバー人材センター会員募集

あなたの豊富な経験や知識、
 技能をいかしませんか？

東峰村ミニシルバー人材センターでは、村内に居住する健康で働く意欲のある、おおむね60歳以上の方を対象に会員を募集します。
 豊富な経験や知識をいかし、生きがいづくりや仲間づくり、地域社会の活性化に貢献してみませんか。

◆会員になるには
 東峰村にお住まいで、おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方。（入会時に年会費千円が必要です）

◆仕事の内容について
 地域の家庭や、企業、公共団体などから依頼された仕事をセンターが請負、会員の方へ依頼します。

会員は、引き受けた仕事を完成または遂行し、その仕事の内容によって配分金を受け取ります。
 主に、草刈り作業や庭周りの除草作業を行っています。

◆お問い合わせ

東峰村ミニシルバー人材センター
 （事務局：東峰村社会福祉協議会）



「心配ごと相談所」の開設について

住民の方々が抱える困りごとや日常生活上の様々な悩みごとについての相談、また身近な暮らしの中で国の行政機関に関する苦情の相談などその他心配ごとのある方は、遠慮なくご相談ください。

相談に應じられる方々は、民生委員児童委員・人権擁護委員・行政相談員の方々です。また、司法書士の方にも相談に応じていただけます。相談は無料で秘密は固く守られます。詳しい開催内容につきましては、東峰テレビでお知らせいたします。

相談日	場所	相談時間
12月11日	喜楽来館	10時~正午
3月12日	いずみ館	10時~正午

「介護のお仕事復帰セミナー」

○日時 福岡地区 令和6年12月5日（木）
 北九州地区 令和6年12月11日（水）
 午前11時~午後4時まで
 ※正午から午後1時は昼食休憩
 ○会場 福岡地区 クローバープラザ（春日市）
 北九州地区 ウェルとばた（北九州市）
 ○内容 介護技術の復習（講義・実技）
 ○対象 介護福祉士が介護関係研修課程修了者で、介護分野に就業していない方（各地区定員20名先着順）
 ○参加費 無料
 ○問い合わせ 福岡県社会福祉協議会
 施設・人材・研修部 福祉人材センター
 TEL 092（584）3310



この広報誌は共同募金の配分金を受けて発行しています。

地域福祉セミナーの開催

10月18日(金)、『東峰村の少子高齢化の現状と今後の福祉活動の必要性』と題し、グローバル・ライフ・サポート株式会社の藤田穂太さん(社会福祉士)を講師にお招きし、地域福祉セミナーを開催しました。

東峰村の現状として、昨年12月の西日本新聞の掲載記事に、2050年に村の人口は820人と、現在の半分以上になると推計されるほど、深刻な人口減少が進んでいます。また、高齢化率も47%を超えており、年々、その割合も上昇しています。そのような中で、昨年、東峰村地域福祉計画等を策定するにあたり、住民アンケートを実施しました。アンケート結果で、地域への愛着があると答えた割合は全体の7割以上である点、福祉活動の必要性への問いには、全体の9割近くの方が必要と感じている点などを踏まえ、福祉活動の必要性について全員で考える機会となりました。

藤田さんのご講義では、活動を行なう前に、『福祉とは何か』という前提を、参加者全員が擦り合わせる重要性などを伺うことができました。『福祉』はその漢字のどちらもが『幸せ』を意味しています。地域にとつての幸せとは何なのか、今後の地域福祉セミナーで、さらに参加者とともに考えていけたら、と思います。次回の開催は、11月21日(木)の13時30分から、いずみ館で開催いたします。たくさんのご参加をお待ちしております。



福岡県上毛町民生委員児童委員視察受け入れ

11月5日(火)、上毛町民生委員児童委員の方々が、『平成29年度、令和5年度の東峰村災害ボランティアセンター運営』について、村内の被災地および東峰村社協を視察されました。上毛町は、東峰村と同じく平成17年に新吉富村と大平村が合併し、誕生した自治体です。県の東部に位置し、東峰村のように山間部もありますが、年間を通して降雨量は少なく、これまで豪雨被害を受けた経験はないようです。しかし、近年の気候変動や地震等での災害の頻発化を意識し、もしもに備えて、東峰村での被災状況や被災してからの活動状況を知りたいとのことで来村されました。

災害ボランティアセンターの活動状況をお伝えすると、民生委員の方々からは、『ハザードマップと実際の被災状況の合致性』や、『被災という非常に備えて、災害ボランティアセンターを担う社協職員の増加』についてなど、様々なご意見、ご感想をいただきました。災害はいつ、どこで起こってもおかしくありません。まずは一人ひとりが平常時から備え、非常時には周囲と支え合う仕組みづくりが重要です。東峰村社協でも改めて、平成29年、令和5年の振り返りを行なえる、よい機会となりました。



(上) 令和5年の被災状況と 令和6年現在の東峰村

東峰学園での福祉教育の開催

10月29日、東峰学園にて7年生の皆さんと一緒に、『みんなであのしもう大作戦！』がたのしめるヒント講座』を開催しました。今回は、村内にある特別養護老人ホーム清和園と宝珠の郷訪問の際に、7年生と高齢者で遊べるレクリエーションを紹介するとともに、6月に実施した福祉教育の振り返りも行ないました。

7年生の皆さんは高齢者に聞こえやすい声の出し方や、高齢者とともに楽しめる体を動かしながらの脳トレにもチャレンジしました。高齢者だからきつと出来ないだろうと諦めるのではなく、みんなが分かりやすいルールになっているか、車いすなど座っていても参加できるものか、みんなが安全に遊ぶことができるか等を工夫することで、だれもが楽しめる遊びに変化する可能性が高まります。また、どの世代でも遊べるレクリエーション道具の活用も有効です。東峰村社協では、レクリエーション道具の貸出を行なっていますので、住民の皆様におかれましては、ぜひ様々な場面でご活用ください。また、レクリエーションをする際に、お手伝いが必要な場合も、お気軽に社協までお声掛けください。



朝倉郡身体障害者福祉協会

グラウンドゴルフ大会

10月10日(木)に村民グラウンドで、朝倉郡身体障害者福祉協会のグラウンドゴルフ大会を開催しました。当日は天候にも恵まれ、筑前町より11名、東峰村から9名の参加があり、みなさんは真剣な一打に一喜一憂しながらも、楽しい雰囲気の中、会話も弾み会員さん同士の親睦を深められました。今後とも会員の方々の事業へのご参加をよろしく願っています。



認知症予防教室の開催

老人クラブ連合会との共催により、各単位クラブ8ヶ所で「認知症予防教室」を各地区の公民館で開催しています。

9月5日(木)に宝寿会、10月24日(木)に鶴窓会、11月6日(水)に長寿会で開催しました。今年度は、福岡県認知症医療センター朝倉記念病院のスタッフの方々に来ていただき、「認知症とその予防について」の講話と認知症予防の体操や脳トレ、レクリエーションなどを行なっています。



シルバークッキング教室の開催

老人クラブ連合会との共催により、各単位クラブ8ヶ所で「シルバークッキング教室」を各地区の公民館で開催しています。

9月12日(木)に長寿会、10月17日(木)に福寿会、10月31日(木)寿会で開催しました。

今年度は、「認知症予防のための食生活」をテーマに認知症予防のための5つのポイントや、認知症予防に効果的な食べ物や調理方法など、管理栄養士の床嶋純子先生よりお話ししていただいています。



敬老の日を祝い記念品の贈呈

9月15日から21日までの1週間、老人の日・老人週間にあわせ、各地で高齢者の長寿を祝福する記念行事が行われています。

社会福祉協議会では村との共催で、70歳になられた方、77歳、88歳、100歳以上の方々へ長寿を祝福し記念品の贈呈を行いました。



身障協福岡ブロック連絡協議会

第30回グラウンドゴルフ大会

10月26日(土)に第30回グラウンドゴルフ大会が村民グラウンドで開催され、福岡ブロックからは13市町村150名が参加されました。小雨が降るあいにくの天気でしたが、市町村ごとのチームに分かれ試合を行ないたくさんのホールインワンが出るなど熱い戦いが繰り広げられました。また、スポーツを通して市町村間の会員の方々の交流を深めることができました。



福岡県社会福祉大会の開催

10月29日(火)クローバープラザ(春日市)で、令和6年度福岡県社会福祉大会が開催されましたので、民生委員児童委員の方々と参加しました。記念講演では、同志社大学社会学部社会福祉学科教授 空閑浩人氏より、孤独・孤立問題の現状と「伴走型支援」〜誰もが「生きること」を諦めなく、いい地域共生社会の実現に向けて〜という演題で、地域とそこで暮らす人々の「命綱」としての「かわり・つながり」の大切さについて講演がありました。



